



JICA研修コースに参加された研修員のメンバー。
研修員達は一生懸命講義・実習に励んでいました。

研修員からの便り

【帰国研修員のフォローアップ】

- 1) 紹介者 : コースリーダー 末田 元
- 2) 現地便り : 帰国研修員 Mr. LEKGJONAJ Mark

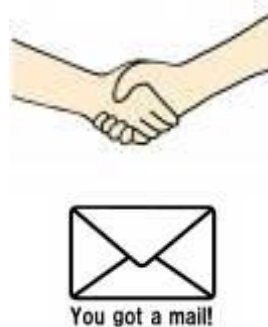
2013年10月25日

(公財) 北九州国際技術協力協会 研修部

～帰国研修員(Mr. LEKGJONAJ Mark)との交流～

今回、ご紹介します帰国研修員便りは、アルバニアから参加された Mr. LEKGJONAJ Mark (マークさん)とJICA研修コースを担当された末田コースリーダーとのメール交換です。末田コースリーダーは、研修コースが終了した後も研修員の方々といろんな面で交流を深めております。「帰国研修員のフォローアップ」は、彼らが帰国した後の自国での技術支援に大いに役立つ手段となっております。

記 KITA HP編集員



◆末田コースリーダーからのコメント

この研修コース(下水道維持管理システムと排水処理技術(B)の研修員国は、下水道を今から始めるといふようなところが多いようです。このため、研修員皆さんは色々な知識を吸収しようと非常に熱心でした。マークさんもその一人です。自国の水環境問題を画面で示してくれたり、私にも詳しい情報を提供して頂き、楽しく付きあわせて頂きました。

マークさん(Mr. LEKGJONAJ Mark)とは、時々メール交換をしています。

今回、私から彼宛に次の内容のメールを送信しました。「本年10月中旬からコソボ国の研修員に対し下水道研修が実施される。当研修は私が担当することになったが、使用言語がアルバニア語なので不安を感じている。」旨連絡したところ、「アルバニア語で役立つ事がありましたら遠慮なく連絡してほしい。日本でお世話になったことに対し少しでもお返しができるばと思ってます。」と返信がありました。時々のメール交換ですが、このようなつながりができ、非常にありがたく感じています。

この研修には8か国から9名の研修員が参加しました。マークさんはじめ皆、自国の下水道を何とか改善したいという人ばかりで熱心な受講態度がうかがわれました。マークさんにも今まで学んできた知識を大いに発揮し自国での活躍に期待しています。

。

◆最近受信したマークさんからのメール

要約

親愛なる末田さん

末田さん及びご家族の皆さんはお元気ですか？

休暇はどこかバケーションに行きましたか？

しばらく連絡せず、ご無沙汰して申し訳ありません。私は忙しい毎日でしたが、私が担当するプロジェクトが終了しました。アルバニアは近々国政選挙が予定されています。政権が代わると私の職場にも変化があるかも知れませんが友人達は戦々恐々としています。私は楽天主義者で、日本で経験して得た下水道知識や技術がありますので心配はしていません。

末田さん、友達とギター演奏していますか？ これからももっと交流を深めましょう。

Joomi さん(注:このコースのコーディネーター)にもよろしくお伝えください。 マーク

英文メールの抜粋

Dear Sueta San,

How are you and your family, I really hope you are doing well, and having nice times. Did you go on vacations? I am ok, and I am sorry we do not talk with each other, but my time was really busy, I have finished my project. Here in Albania now we are having some problems because of the elections, all my colleagues are afraid for the job positions because of the elections...this situation its "normal" for my country. I have an advantage, I am optimist and fully believe in my skills, so in one way its a Japanese way of thinking...you see I have good remembers and I got good manners from my Japanese experience .

・
・ ～中略～

Tell me something about you, are you playing guitar with your friends? I am sure that in your reply email I will read how good and funny you are organizing your time.

Take care Sueta San, and we will talk more often now.

I really miss you all, and please say hi to Joomi san from me.

It was nice writing to you.

Mark.

JICA 研修中のスナップ写真



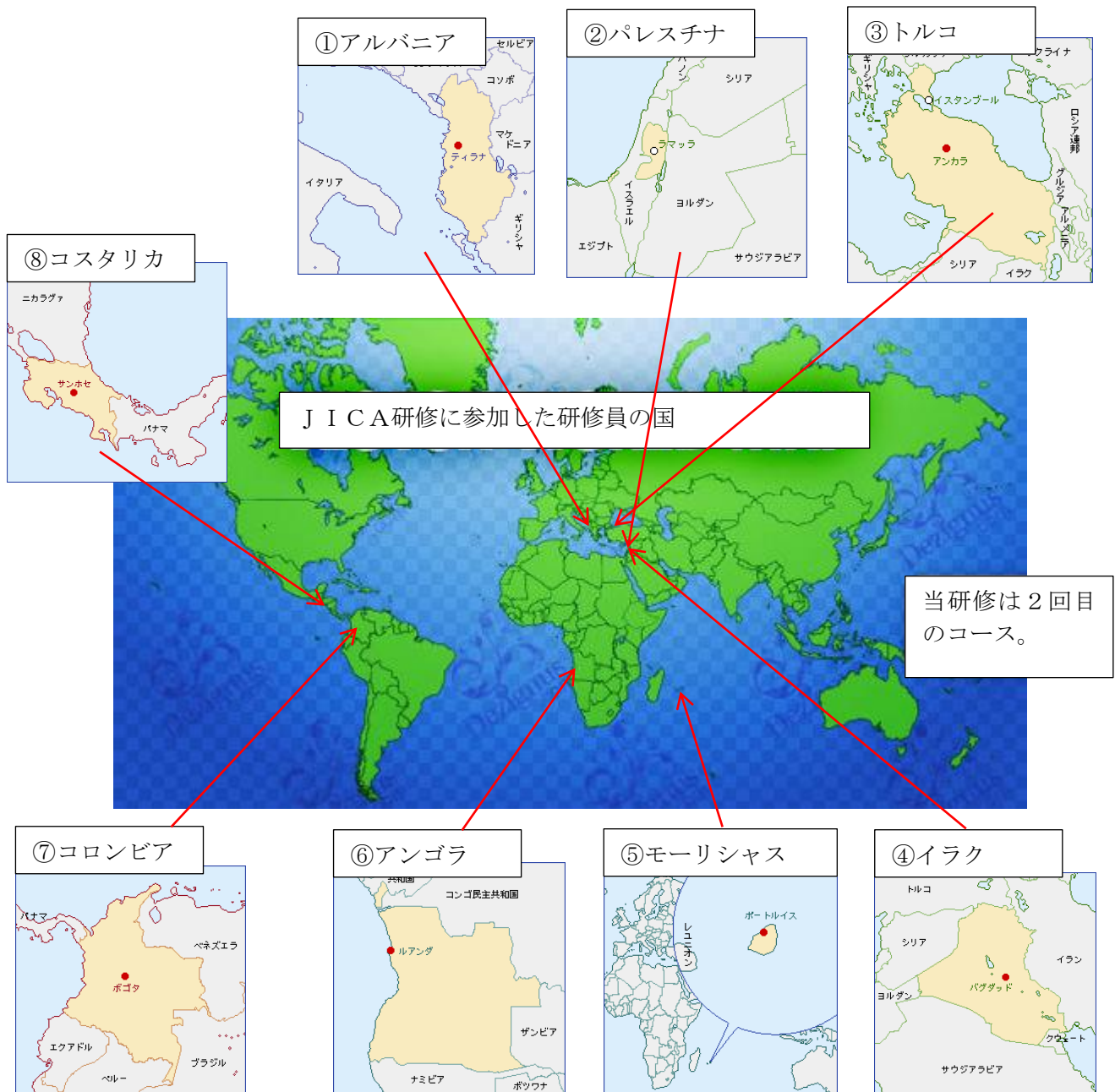
積雪の皿倉山にて



東京都本所防災館での暴風雨体験

1. 帰国研修員が受講した研修コースの概要紹介

- (1) JICA研修コース名 和文 「下水道維持管理システムと排水処理技術(B)」
英文 Operation and Maintenance of Sewerage System and Waste Water Treatment Technique (B)
- (2) コースリーダー 末田 元
- (3) 類型 人材育成普及型
- (4) 研修期間 2013 年 1 月 16 日 ～ 2013 年 3 月 8 日
- (5) 参加した研修員 8ヶ国 9名
①アルバニア ②パレスチナ ③トルコ ④イラク ⑤モーリシャス
⑥アンゴラ ⑦コロンビア ⑧コスタリカ(2名)



2. 「下水道維持管理システムと排水処理技術(B)」コース研修全体概念図

上位目導

開発途上国において下水道事業に従事する技官を対象に、管路・処理場の維持管理、資源（処理水・汚泥）の有効利用、工業排水の規制の知識と技術を習得し、その知識・経験が生かされる

自国での検討～実施



案件目標

研修で得た、下水道システム及び下水処理に関する知識や技法が、国または地域で下水維持管理を担っている上級技術者によりその所属部署にて共有される

日本での研修

単元目標（5）

研修で得た知識を踏まえ自国の下水道システム改善に向けた方策を提案（アクションプランの作成・発表 / 帰国後、アクションプランや研修を通じて習得した知見を各所属機関で共有 / アクションプラン検討状況の JICA への報告）

単元目標（4）

工場廃水処理および前処理施設の下水道システムについて必要な知識の習得（事業場排水の水質規制・事業場排水の水質検査・排水処理施設）

単元目標（3）

下水道システム（管路、施設）の維持管理に必要な知識の習得（・管路の施工・管路の維持管理・水質実習・汚泥の有効利用）

単元目標（2）

下水道システム（管路、施設の計画・設計）に必要な知識の習得（・管路計画・処理施設の設計・建設・生物処理の原理と処理方式の選定）

単元目標（1）

下水道システムおよび下水処理に関する基礎的な知識の習得（・日本の下水道制度と現状・北九州市の下水道・下水道の基本計画）

アルバニア国の紹介



アルバニア共和国 (Republic of Albania)

■外務省ホームページより抜粋

一般事情	面積	約 28,700 平方キロメートル（四国の約 1.5 倍）
	人口	約 282 万人（2011 年、国勢調査）
	首都	ティラナ（約 42 万人）
	民族	アルバニア人
	言語	アルバニア語
経済	主要産業	農業、製造業、建設業
	GDP	131 億ドル（世銀 2012 年）
	経済成長率	1.6%（EIU2012 年）
	主要貿易品目	(1)輸出：鉱物・燃料・電気・繊維・靴・建設資材 (2)輸入：鉱物・燃料・電気・機械・食料品・タバコ
	通貨	レク（L e K）
	為替レート	1 ドル＝約 105.5 レク(2013 年 8 月現在)

世界地図

